

加企財第195号

令和元年8月2日

宮城県知事 村 井 嘉 浩 殿
(環境対策課扱い)

加美町長 猪 股 洋 文



(仮称) 宮城山形北部風力発電事業に係る計画段階環境配慮書に対する意見
について (提出)

令和元年7月10日付け環対第139号で通知のありましたこのことについて、環境の
保全の見地からの意見については、別紙のとおりです。

担 当 : 企画財政課 企画係 小澤
電 話 : 0229-63-3115
F A X : 0229-63-2037
E-mail : kikaku-kikaku@town.kami.miyagi.jp



(仮称) 宮城山形北部風力発電事業に係る計画段階環境配慮書に対する意見

1 全般的事項

- (1) 事業実施想定区域は広範囲に及び、環境への影響が懸念される。関係機関と協議を行うほか、専門家の意見も取り入れるなどし、適切な調査、予測及び評価を行うこと。
- (2) 本事業計画の検討にあたっては、本意見に十分留意し、その検討経緯及び内容について、方法書以降の図書へ記載すること。
- (3) 事業実施想定区域周辺の地域住民、関係者に対して、専門的な表現を可能な限り用いず、解説や図表を工夫しながら、環境影響に関する情報を積極的に提供し、丁寧な説明を行うなど、十分な理解を得ながら事業を進めること。
- (4) 環境に対する影響を回避又は十分に低減できない場合は、事業実施想定区域の見直しや基数の削減を含む事業計画の見直しを行うこと。

2 個別的事項

(1) 騒音及び超低周波音

現地調査等により住宅等との位置関係を正確に把握し、騒音及び超低周波音による重大な影響を回避又は低減すること。

また、本事業実施想定区域と周囲における(仮称)宮城加美風力発電事業、鳴瀬川水系鳴瀬川総合開発事業の区域との間に住宅等が囲まれる位置にあるため、累積的な影響も評価すること。

(2) 地形及び地質

事業実施想定区域内に、地滑りによる滑落崖や移動体が存在しており、本事業実施による影響が懸念されることから、適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

(3) 風車の影

本事業実施による影響が懸念されることから、適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

(4) 動物

重要な種について、生息環境の変化に伴う影響が懸念されることから、関係機関と協議を行い、専門家等からの意見を踏まえた適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

事業実施想定区域内に、重要野鳥生息地の蔵王・船形、緑の回廊の奥羽山脈、生物多様性の鍵になる重要な地域の蔵王・船形及び栗駒が分布しており、本事業実施による重大な影響が懸念されることから、関係機関と協議を行い、専門家等からの意見を踏まえた適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

また、事業実施想定区域及びその周辺で、イノシシ、ニホンザル、ハクビシン、クマ等の生息が確認されており、事業実施によりこれらの種の生息環境への影響が懸念されるため、資料の収集や専門家等の意見を取り入れるなど、適切に評価を行うこと。

(5) 植物

事業実施想定区域内に、重要な植物群落である翁山・小国川源流のブナ自然林が分布しており、本事業実施による重大な影響が懸念されることから、関係機関と協議を行い、専門家等からの意見を踏まえた適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

(6) 生態系

事業実施想定区域内に、環境保全の観点から指定した加美町水源保全地域が含まれているため、評価すること。

事業実施想定区域内に、保安林、重要な植物群落である翁山・小国川源流のブナ自然林、鳥獣保護区、緑の回廊の奥羽山脈、生物多様性の保全の鍵になる重要な地域の蔵王・船形及び栗駒等が分布しており、本事業実施による重大な影響が懸念されることから、関係機関と協議を行い、専門家等からの意見を踏まえた適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

(7) 景観

加美町のシンボリック的存在である葉菜山は、1つの眺望点にとどまらず、町の資料や様々な媒体の写真素材として撮影される最も重要な景観資源であり、観光や地域経済への影響も非常に大きい。主要な眺望景観への風力発電機の介在の可能性だけでなく、葉菜山を望む主要な眺望地点からの風力発電機の介在の可能性についても評価すること。漆沢ダム、二ツ石ダム、陶芸の里温泉交流センターについても眺望点として評価すること。また、フォトモンタージュだけでなく、動画の合成も用いて景観への影響を調査、予測及び評価すること。

(8) 人と自然とのふれあい活動の場

計画段階配慮事項として選定していないが、事業実施想定区域内にふるさと緑の道、最上海道が存在し、周辺には田代キャンプ場、ジャパンエコトラックのルートがあり、アウトドアイベントも開催されていることから、方法書以降において適切に調査、予測及び評価すること。